

中学部保護者 様

令和2年6月1日

今年度、中学部主事を務めさせていただきます 佐々木 です。1年間よろしくお願い致します。

連日、コロナウィルス関連のニュースが伝えられていますが、皆様、健康でお過ごしでしたか？4月7日、緊急事態宣言が出され、それに伴い、本校でも臨時休校の措置がとられました。そんな中、始業式、入学式は、短縮ではありましたが、無事に、終わることができ、嬉しく思います。入学式が終わって、ほっとした顔の1年生。久しぶりの学校に少し興奮気味の2・3年生。こうして令和2年度中学部がスタートしました。

本来、全校保護者会にて、学部の説明や教員紹介、各学年の活動予定などを、直接お話しさせていただく予定でしたが、残念ながら中止とさせていただきました。今年度については、書面をもって、代えさせて頂きたいと思います。十分な説明に至らないところもありますが、ご理解の程、宜しくお願い致します。

さて、新年度がスタートしたと思ったら、長い臨時休校になりました。生活リズムを崩さず健康で過ごせていたでしょうか？見通しの持てない日々で、不安だったお子さんも多かったことと思います。心のケアも含め、十分に観察をしながら「新しい学校」として再スタートしていきます。1年生は、まず、新しい環境に慣れることを第一に、一つ一つ、丁寧に、確認しながら進めていきたいと思っています。2・3年生は、これまで培ってきたことを土台に、さらに積み重ねていけるよう取り組んでいきたいと思っています。また、3年生は、最終学年であるとともに、進路決定をする節目の年ですね。でも、焦ることはないです。日々の生活ですべきことを大切に過ごしていきましょう。

中学部段階の特徴の中に、二次性徴、就労に向けて という言葉をよく聞きます。中学部～青年期では、身長も体重も大きく増加します。同時に、個人差は大きいですが、二次性徴を迎えます。ひげが濃くなったり、声変わりしたり、ニキビができたり、月経がはじ

まったり、さまざまな変化が現れる時期です。さらに、反抗的になったり、こだわりが強くなったり、少し、困ってしまう行動もあるかもしれませんね。心と体のバランスが難しい時期で、もう、大人へと歩み始めている証拠でもあります。何か気になる事があれば、担任にお話してください。一緒に考えていきましょう。

もう一つ、“就労に向けて”です。‘まだ中学生なのに。。。’ ‘特別な力が必要なのか?’ と不安になる方も多いかと思います。昨年、一昨年の保護者向け進路学習会の講話の中に、「毎日休まず出勤できている」「時計は読めないけど、お団子の焼き加減は、誰よりも上手で助かっている」「単調な作業を、長時間やりつづけられ、欠かせない存在になっている」「計算は苦手だけど、いつも笑顔で挨拶してくれ、お客さんからも喜ばれる」など事業所で働く先輩方のうれしい例がありました。必要な力とは、特別なこと、難しい事ができることだけではなく、自分のことは自分でできる、友達と協力する、課題に頑張っ取り組めるなどなど、日々の生活の中にある事を確認できました。

どの授業も、将来を見据えて、就労をイメージして、組み立てています。まだまだ先のこと、と感じるところですが、自分のお子さんの将来を少しイメージしてみましょう。

気になること、わからないこと等ありましたら、遠慮なく、担任または佐々木までご連絡いただきたいと思います。

お子さんが将来、心も体も健康で、明るく豊かに生活していけるよう、そのための力を身に付けられるよう、家庭と学校が一丸となり、取り組んでいきましょう。皆様のご理解、ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

狭山特別支援学校 中学部主事 佐々木 有里
-----------------------------